



広報 利尻

人口と世帯数

世帯数	1.584
人口	7.664
男	3.873
女	3.791

昭和46年5月31日現在
(住民基本台帳登録人口)

昭和46年7月1日発行

発行者 利尻町役場

No. 30号



とじて保存しましょう。いつか役に立ちます

—— 元気いっぱい、僕らの運動会 ——

6月は町内の各小中学校では、年中行事の一つである運動会の準備に大童の時期ですが、6月20日の今日、ここ杓形小学校でも運動会が行なわれました。

初夏の空気を胸一杯に吸い込み、元気に走り、飛びまわる姿は真剣です。日頃の腕白もどこえやら、赤勝で一、白勝で一、可愛い応援と家族の声援が青空にこだましておりました。

利尻町民憲章

- 一、元気で働き、豊かな産業のまちをつくりましょう。
- 一、きまりを守り、明るく住みよいまちをつくりましょう。
- 一、文化を高め、平和なまちをつくりましょう。
- 一、自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
- 一、未来をつくる、子どものしあわせなまちをつくりましょう。



昭和46年

利尻町振興計画から



仙法志漁港とその周辺（航空写真）

生産と生活の調和ある発展をめざして

過疎振興計画のあらまし

最近、全国的に過疎現象について論議されていますが、当町においても、本年度、国の法律に基づく過疎地域に指定されました。

そこで法律でいう過疎地域とはどのような地域をいうのか、また、指定を受けた後の事業計画について、その概略をお知らせします。

過疎地域とは

人口の急激な減少により、地域の社会の基盤が変動し、生活水準および生産機能の維持が困難となっている地域であります。当町においても過疎現象が現われ、しかも、この過疎現象は、若年労働者の島外流出などとして現われるため、漁業後継者問題など産業の発展を妨げ、さらに町の行財政力の低下傾向を伴って、環境施設の整備をおくらせ、一そう人口の流出に拍車をかけるという悪循環を繰り返し、このまま放置することは国土及び資源の合理的な利用の上からも、社会資本の効率化の上からも、又健全な市町村自治を育成する立場からも、対策を講じなければならぬと言いう目的で制定されたものです。

これを、どのような基準で定めるかという点、国勢調査による人口の減少率と、その地域の地方公共団体の財政力を一定の計算方法

で計算した財政力指数、この二つの基準で地域指定をするわけです。

利尻町に於いては本年四月三十日過疎地域に指定され昭和四十六年度から昭和四十九年度までの四か年間の振興計画の策定が進められております。

対策としては

地域指定と同時に、次の五つを柱とした、過疎地域振興計画を策定します。

- 一、交通通信体系の整備事業
 - 二、教育、文化施設の整備事業
 - 三、生活環境施設等、厚生施設の整備事業と医療の確保
 - 四、農林業、その他産業の振興
 - 五、集落再編成とその整備事業
- これらを総合的に実施するため国や道は、財政、金融、税制といった諸般にわたり、積極的に援助助成して、生活環境を都市なみに近づけようとするものです。

この制度の特徴は

地域の生活環境基盤、特に公共施設といった点に重点をおいてこれを実現するため、特別に過疎償（地方公共団体の融資制度）の制度を設けて実施します。

町では、これを積極的にとりあげ、真に利尻町の過疎を防止しよう、この計画策定にとりくんでいます。



利礼地区決定

第二次沿岸漁業構造改善対策

事業の指定に

利礼地区が第二次沿岸漁業構造改善事業の指定に三月三日付をもって正式に決まりました。

沿岸漁業構造改善対策事業は沿岸漁業の生産基盤の整備と開発、沿岸漁業の経営近代化施設の導入等によって低生産性の克服を図り沿岸漁家の社会的、経済的向上を図るため昭和三十七年度より第一次沿岸漁業構造改善事業が進められ、当町に於いては大型魚礁の投入、漁場改良造成事業などを実施して来ましたが、さらに近年わが国経済の高度成長に伴う沿岸漁業生産物に対する需要の重大性にかんがみ漁業生産性の高い地区を中心に、さらに重点整備を行う趣旨のもとに昭和四十六年から昭和五十五年度までの十カ年計画で行なわれます。

全国で一〇八地域が指定になり全道では利礼地域、渡島西部地域、

過疎地域の振興に

経営改善資金を融資

過疎地域における人口の過度の減少を防止し、地域社会の基盤を強化することなどをねらいとして、昨年四月過疎地域対策緊急措置法が制定されました。これによって過疎化を防止するための各種の対策が講ぜられましたが、その対策のひとつとして過疎地域の農

噴火湾地帯の十五市町村地域で、利礼地域においては四十六年度から五十年年度までの五カ年計画で行なわれますが、本格的な事業が始まるのは四十七年度からで、それまで事業計画のための調査を開始して九月頃まで計画を策定するため準備が進められております。不振を続ける離島の沿岸漁業に活力を入れるものとして、この事業に対する島民の期待は大きいものがあります。

- (一) この事業の方針は
 - ① 漁船漁業の生産拡大
 - ② 栽培漁業の振興
 - ③ 流通事業の改善
- (二) 漁場の開発と漁場利用の拡大を目ざし、事業費は補助、融資合わせて約十三億円が見込まれております。

月三十日過疎地域に指定)の農林漁業者で、この地域にとどまらず経営改善しようとする意欲を有し、その経営改善計画の五年から十年後の目標年次において、総所得に占める農林漁業所得の割合がおおむね七十パーセント以上となるよう計画されている場合。

二、対象事業

農業については畜舎などの施設、農機具、乳牛など、林業については素材などの生産、造林に必要な機械その他の施設、漁業については漁船(二十トン未満)および合成繊維漁網など。

三、貸付条件

- (一) 利率 年五分(据置期間中は年四分五厘)
- (二) 償還期限 二十五年以内(据置期間を含む)

小林貞彦氏の助役三選に同意

町議会だより

(臨時第2回)

利尻町議会第二回臨時会は六月三日招集され、人事案件など三件を審議、それぞれ原案どおり可決して、同日閉会しました。案件は次のとおりです。

◇ 助役の選任につき同意を求めることについて

この案件は当町助役の任期が六月五日満了となることにともなうての人事案件ですが、町長は現助役小林貞彦氏の選任を議会に提

(三) 据置期間 八年以内

(四) 貸付金の限度

個人二百五十万円(ただし、漁業経営の場合は五百万円) 法人一千万円

四、その他

過疎地域対策緊急措置法の有効期限は、昭和五十五年三月三十一日までとなっており、この資金制度についても、この日までに公庫の貸付決定が終了することになっています。

なお、この資金の今年度における全国の融資枠は二十億円ですが、農林漁業者のたがは、この資金融資の趣旨を十分に理解され、この制度を有効に活用してください。なおくわしいことは役場産業課におたずねください。

この案件は、沓形中学校改築工事(前面二階校舎の改築)の請負契約をしようとするもので、さきに指名競争入札を行なうて、仮契約した稚内市加藤建設(代表者加藤昭五郎氏)と、五千二百八十万円で、正式契約することを、原案どおり可決したものです。

◇ 工事請負契約の締結について

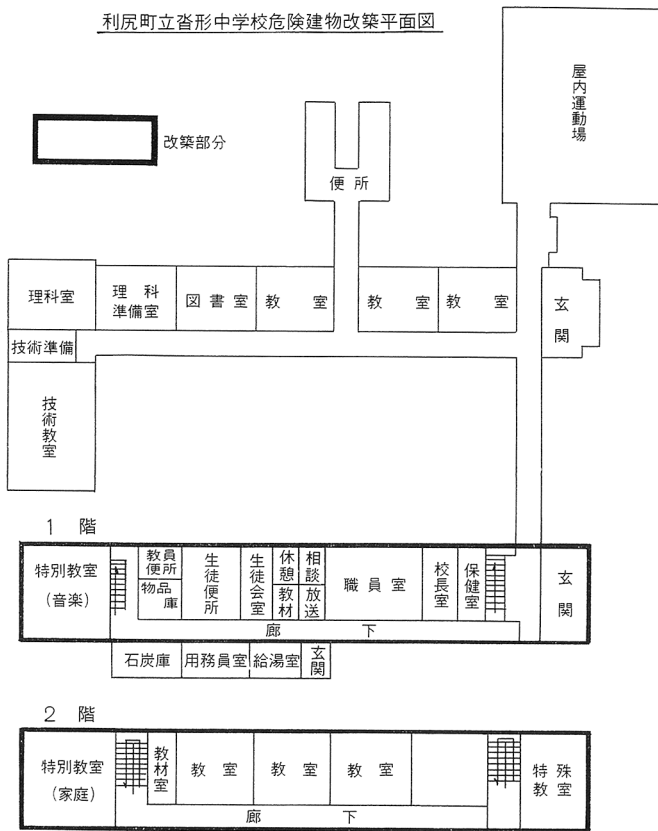
この案件は、沓形中学校改築工事(前面二階校舎の改築)の請負契約をしようとするもので、さきに指名競争入札を行なうて、仮契約した稚内市加藤建設(代表者加藤昭五郎氏)と、五千二百八十万円で、正式契約することを、原案どおり可決したものです。このほか、補正予算の専決処分報告がありましたが、これも、原案どおり、承認されました。

沓形中学校改築工事始まる

総工費五千二百八十万円

沓形中学校は昭和二十五年に建設され二十一年を経過しており老朽危険校舎として改善を要望されておりましたが、このほど稚内市加藤建設（代表者加藤昭五郎氏）の手によって工事が進められることになりました。
建築部分は前面二階校舎の改築で鉄筋骨ブロック造二階建一、四四七平方米です。完成は十月末の予定です。

利尻町立沓形中学校危険建物改築平面図



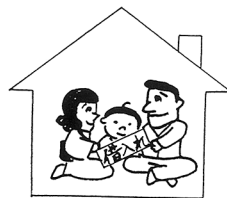
町が借りているお金

2億 8千 4百 8拾 2万 6千円

町が公共事業を行うため借りたお金（起債）は45年度では産業開発道路開設事業 1,700千円、消防施設整備事業 1,300千円、電気供給施設改修事業24,100千円 研修センター建設事業11,400千円、林道開設事業3,000千円、除雪機械購入5,000千円、公営住宅建設7,900千円、職員住宅建設2,400千円、教員住宅建設2,800千円 道路整備事業 9,800千円、漁業近代化事業 2,100千円 で 合計71,500千円 になっております。

自主財源の乏しい当町では公共事業などを行う場合大蔵省、郵政省、その他から補完資金を長期に借り入

町民1人当り
借りたお金
37,710円



一世帯当り借りたお金
179,248円

れし町民の福祉安定の為、産業の振興のため事業を行なっており、町が今まで借りたお金は次のようになっております。

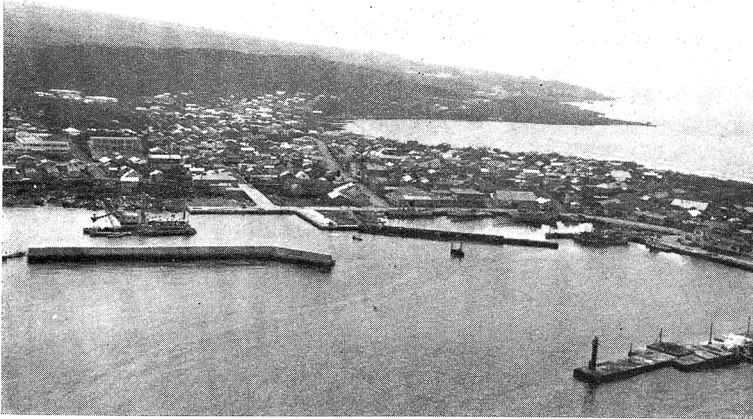
借りたお金の内訳

1. 道路、土木に係るもの	27,815千円
2. 港湾、漁港	18,904
3. 農林水産	21,377
4. 民生	15,851
5. 衛生	18,135
6. 教育	61,345
7. 電気	64,383
8. 公営住宅	8,709
9. 災害復旧	26,664
10. 町民税減税	2,591
11. その他	19,052

計

284,826千円

沓形港第4次5ヶ年整備計画始まる



島の玄関港として整備拡張計画が進む沓形港

沓形港は従来地元船ばかりでなく、近くの豊富な魚田（仙法志堆、武蔵堆）を求め、遠く古平、岩内など道南船団の給油拠点として又避難港として整備拡張して来たが、今後更に利尻100万観光の玄関港として遠大な構想のもとに整備計画が進められており、1千トン級フェリーボートの就航も夢ではない。

沓形港は大正十年第一期北海道拓殖計画によって着工して以来五十年を経過しましたがその間きびしい自然条件の中にあつて、岸壁浚せつ工事など年々拡張を行つて現在に至つており、地方湾港として、重要な役割を果たしてあります。

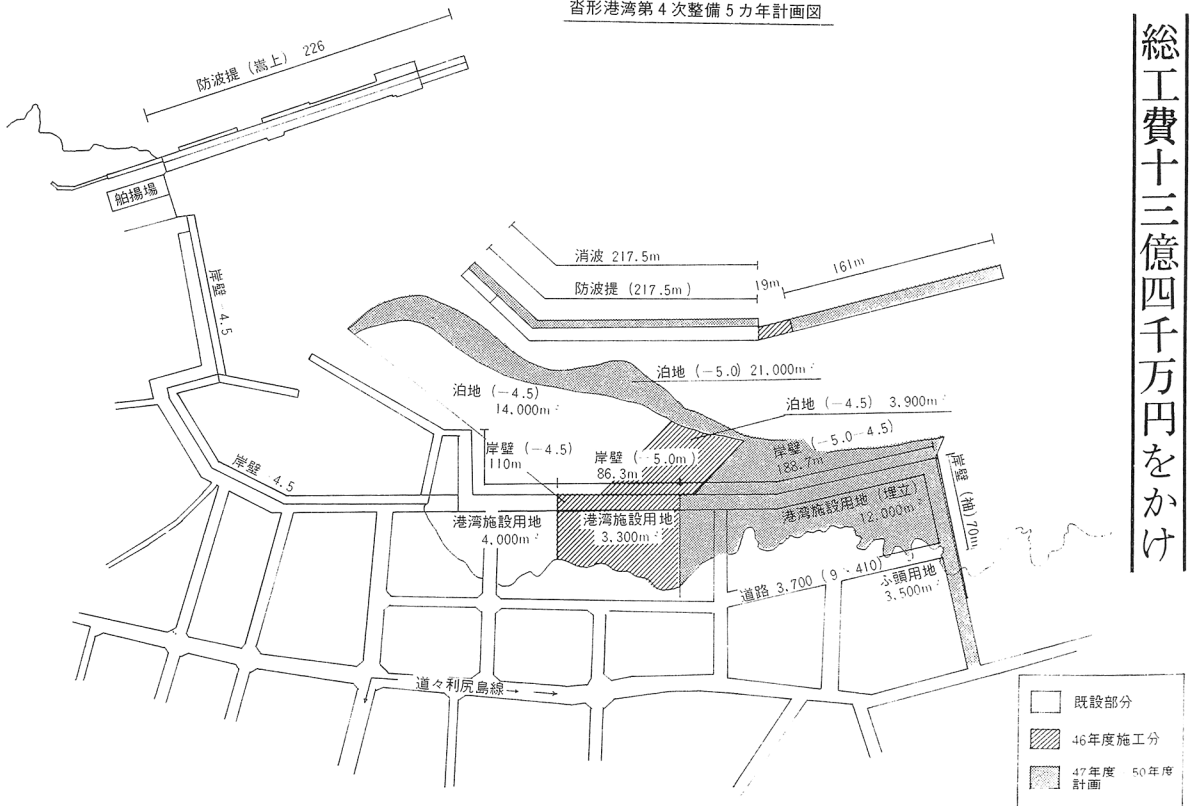
離島産業の重要性にかんがみ、遠大な構想により策定されていた沓形港第四次五カ年整備計画が昨年運輸省の査定を終え、総工費十三億四千万円をかけ四十五年度より進められております。

この計画の重点は沓形港を将来とも利尻島の中心港として漁業基地としての避難港、島の集約商業港としての態勢を整える為、自然の立地条件を十分生かしながら策定されたもので、これが完成の暁きは名実ともに島の玄関としての機能を發揮することでしょう。

名実ともに島の玄関として

総工費十三億四千万円をかけ

沓形港湾第4次整備5カ年計画図



2億3千9百11万円

ことしきめられた予算のなかで実施する総事業費は、2億3千9百11万9千円で次の事業が行なわれます。

ことしの総事業費

(この外に車道利尻登線局部改良事業は道費補助が決まった場合、本年度延長1.500m総事業費10.000千円計画しております)

昭和46年度建設事業調

昭和46年6月19日現在 (町事業主体のみ)

区	分	事	業	名	事	業	内	容	事	業	費	
道	路	関	係	町道仙法志鬼脇線改良工事	改良家屋補償用地買収	L = 1,060m W = 5.5			30,000千円			
				沓形市街南2線道路岩盤掘削工事	岩盤掘削	L = 30m 土量60m ³			400			
				沓形漁師前道路集水柵工事	コンクリート集水柵 (0.8m × 0.8m × 1.0m) 2箇				120			
				泉町金比羅神社通り側溝新設工事	コンクリート管側溝埋設	L = 5.0m			40			
				種富町道路横断管工事	コンクリート管理設	L = 6.0m			40			
				沓形小学校道路工事	改良	L = 145m W = 4.5m 歩道1.5m			3,845			
				仙法志鬼脇線特改4種工事	舗装	L = 500m W = 5.5m			6,000			
				新湊栄浜線簡易舗装新設工事	舗装	L = 355m W 5.0m			2,000			
				新湊神社道路側溝新設工事	側溝	L = 275m W 4.5m			1,200			
				沓形本町流末処理工事	コンクリート樋	L = 18.0			107			
				沓形港駐車場簡易舗装新設工事	簡易舗装 (アスファルト安定処理)	600m ²			200			
				種富町住宅簡易舗装工事	簡易舗装 (アスファルト安定処理)	L = 10m W = 4.5			100			
				産業開発道路開設工事 (継続事業)	自衛隊支援工事	L = 1,300m W 6.0m 道費補助事業分は除く			2,528			
農	林	水	産	関	草地改良事業	草地造成	20ha 隔障物 4,000m			6,045		
					林道泉線開設工事	L = 700m W = 4.5m			1,844			
					林道日出線改良工事	維持補修				150		
					神居船揚場斜路防災工事	携壁・積石	15m			250		
					種富町船入淵神修工事	亀張補修、土砂くみ上げ				495		
					岩礁爆破工事	漁業構造改善事業岩礁爆破	8,136m ³			12,534		
					投石 (コンクリートブロック) 工事	製作投入	1,800個			2,604		
					かん水蓄養殖 (こんぶ) 施設工事	60mもの	120台			4,078		
					沓形港日出地区船揚場新設工事	斜路新設	220m ²			600		
					沓形港内飛石堀削工事	東防波堤内湾水中堀削				150		
					あわび種苗移植	種苗あわび	30,000粒			1,200		
観	光	係	ユースホステル内装工事	内部塗装				250				
			観光受入施設整備工事	木造 売店 41m ² 便所 10m ²			1,120					
			沓形岬・仙法志御崎公園々地補修工事	テーブルベンチ設置ほか				122				
			天展山公園々地造成工事	道路補修 砂利敷	L = 1,200m			1,005				
保健衛生関係	簡易水道布設工事	取水施設、送水施設、貯水池築設、配管施設				60,000						
消	防	係	蘭泊器具置場新築工事	木造平家建	13m ²			260				
			防火貯水槽設置工事	有蓋空地用	40m ³ 1基			700				
			鉄筋ホース掛工事	鉄骨ホース掛け塔	H = 10m			200				
			消防ポンプ自動車購入	A 2級、ホイールベース2m級	工事85kw 115HP			3,150				
住	宅	建	設	関	職員住宅建設工事	1棟2戸建	109.6m ²			3,942		
					医師住宅建設工事	木造モルタル	1戸 92m ²			2,650		
					教員住宅建設工事	木造	50m ² 3戸			3,645		
					富野公住南庭岩盤掘削工事	岩盤掘削	70m ³			100		
文	教	関	町内小学校関係管繕工事	屋根塗装、屋根改修、照明配線、物置設置ほか				567				
			町内中学校関係管繕工事	便所改修・給食室建設・校舎内部改装屋根改修ほか				2,655				
			沓形小学校々舎前整地工事	土砂敷ならし	150m ³			500				
			沓形小学校グラウンド下側溝新設工事	素堀側溝	L = 42m			300				
			沓形総合グラウンドバックネット建設工事	バックネット建設				200				
			沓形中学校舎改築工事	改築面積	1,447m ²			52,800				
			体育館建設工事	鉄骨造	690m ²			20,000				
			郷土資料館建設工事	旧漁舎復元				2,400				
			総合研修センター附帯工事	ギャラリイ設置、管理人室増築、水銀灯設置				623				
			総合研修センター備品購入	会議用机・椅子・体育用具ほか				2,150				
そ	の	他	自動車練習場建設工事	整地・転圧・緑石敷				250				
合	計							239,119				

シリーズ4

ずいそう

町、の事業などについて、ある学校を改築するの一万円を町費から出したことよって町のほかの仕事は何も出ないのだと、誰かが言うのと、如何にも町政の運営が、そのために止まったような錯覚を起す。

だが、仮りにどんな仕事をすることにも、原則として一般財源で

わせることである。これに似た話だが、よく街(ちまた)に流れていて、人を惑わしている場合が多い。

詭弁 (ぎべん)

小田 桐 清 実

あって、これを出さなければ、学校も出来なくなり、それこそ「何もしない」ことになる。ものの道理をよく考え、理を非に、非を理にするこの種の「詭弁」にまどわされないようにしてほしいと思う。

(筆者は利尻町長)

詭弁とは、「人をまどわすいつわりの言葉」を言い、詭弁学派とは紀元前五世紀頃、ギリシアで唱えられた哲学の一派である。

この詭弁は、一応もつともらしく聞かせるが、よく考えれば、どこかに矛盾(むじゆん)がある。

たとえば、二匹の蛇が、同時に尻尾(しっぽ)の方から喰い始め、最後に二匹とも何にも残らなかつたというようなことや、又地球に引力があるのでなく、物体に引力があつて、地球がその物に近づくのだ。というようなことなど、なるほどと思

まかなうべきもので、起債「借金すること」又は国や道からの補助金は二義的な財源で、町では金がないから仕方なく借金や補助金を当て込んで、足りない分を一般財源に求めているので

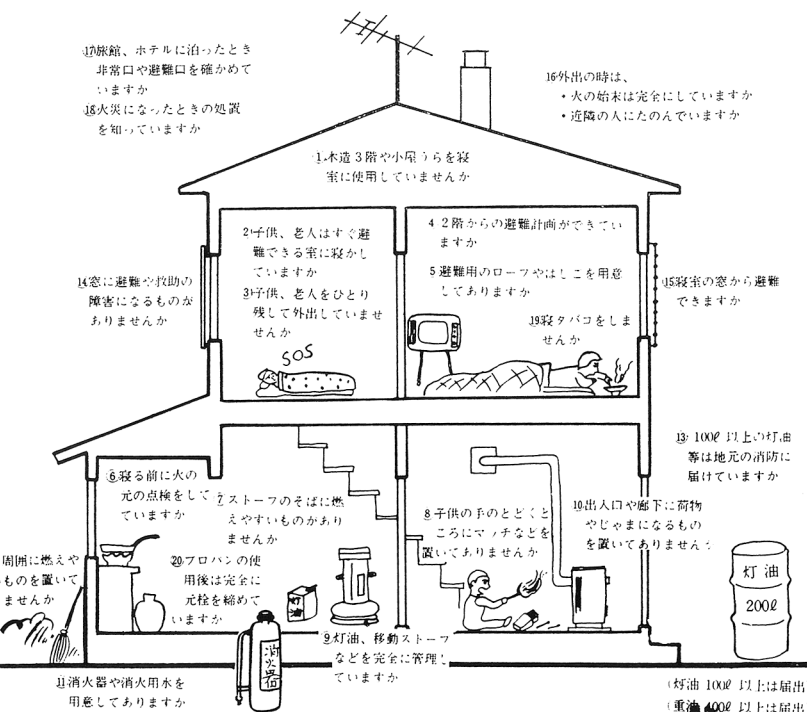


あなたの住まいの
火災と人命の危険度は？

住まいの中の危険は数限りなくあります。
住まいの危険で、もっとも恐ろしいのは火災です。わずか十数分

ほどで普通の家は全焼してしまうといわれております。
また火災による死者のほとんどは、煙による窒息やガス中毒死で

す。
あなたの住まいの火災危険をなくし、火災で命を失うことのないよう家族みんなであらかじめ話し合っておきましょう。
次の絵図面によって、火災についての「チェックポイント」では是非確認してみましょう。



上のポイントにあわせてチェックした結果あなたの家はどうでしたか？

チェック事項	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	

7月は保険税1期の納期です。忘れず納めよう。

社会福祉シリーズ

福祉年金
ことしの改正

現在、おじいちゃん、おばあちゃん達に支給している福祉年金は昭和四十五年度に引続いて今年も引き上げられ、改善後の年金額（月額）はつぎのとおりになります。

老齢福祉年金
月額二、三〇〇円
（現行二、〇〇〇円）
障害福祉年金
月額三、四〇〇円
（現行三、一〇〇円）
母子（準母子）福祉年金
月額二、九〇〇円
（現行二、六〇〇円）

昭和四十六年十一月から実施

「戦争公務による公的年金との併給制限の緩和」
戦争公務による公的年金と福祉年金との併給限度額

は現行一六万七、三〇〇円でありませんが、これを耐財までが全額併給されるよう改善されます。

この結果、耐財までのクラスの者については、従来の一部併給月額七五〇円（平均）から福祉年金の額まで併給されることになり、その引上げ額は約三倍になります。

「所得制限の緩和」

(1) 本人所得制限の緩和
老令、障害福祉年金の本人所得制限については、現行の限度額三二万円を道府県民税の非課税限度額の引上げにみあって三五万円に、義務教育終了前の子等を扶養する場合の加算額一〇万円を一二万円にそれぞれ引上げられます。

(2) 配偶者および扶養義務者所得制限の緩和
受給者の配偶者及び扶養義務者の所得制限については、毎年基準額の引上げを行なっており、本年は、現行扶養親族五人のばあいの基準額一三五七七〇〇円を一八〇万円に引上げられました。この引上げ率は三三％で近來にない大幅な引上げであります。

昭和四十六年五月から実施
「障害者に対する老令福祉年金の支給開始年令の引下げ」
老令福祉年金の支給開始年令は現行七十歳であるが、これを国民年金法別表二級程度の障害者については、六十五歳まで特例的に引下げられます。

昭和四十六年十一月から実施
以上が今年の福祉年金関係の主な改善内容です。



身体障害者巡回診療
日決まる！

身体障害者福祉法が昭和二十五年に施行されてから、身体障害者に対する福祉対策も年々充実され近年一般市民の理解と関心がとくに高まってきたところであります。

さて本年七月十五日 利尻町保

健福祉館に於いて身体障害者巡回診療が実施されます。診療内容は、肢体不自由、眼科、耳鼻咽喉科となっており、身体障害者福祉法第十五条に規定している身体障害者手帳の交付に該当すると思われる方、又は既に手帳の交付を受けているが、障害程度が進んでいると思われる方は、この機会にぜひ医師の診断を受けられるようお知らせします。

昭和四十六年度沓形老人クラブ「長生会」事業計画より

長生会では、クラブ員相互の親睦を図るため慰安旅行をかねた施設研修旅行を計画しております。時期は、九月上旬から九月中旬にかけて、豊富温泉と豊富に昨年から開設された老人ホーム温心園です。経費は、二泊三日で七、三〇〇円程度です。小使銭は含まれておりません。又経費は自己負担です。

参加希望者は八月十日頃までに

お年よりの身近な相談相手に



どんなことでも担当窓口へ

民生課社会係へお誘い合せの上、お申込み下さい。

引揚者の皆さん

引揚者特別交付金の請求はもうお済みですか

引揚者に対する特別交付金の請求は昭和四十二年より行っており既に交付金を受けていることと思いますが、まだ請求をしていない方がおりましたら、請求期限が一年延期され昭和四十七年三月三十一日までとなりましたので、手続きをして下さい。

尚、手続きなどで詳細にお知りになりたい方は、民生課社会係か仙法志支所社会係へお問合せ下さい。

白そこひ（老人性白内障）はなおせる！

老年期に入って自然と目の見えなくなる病気に、老人性白内障がありますが、これは手術によって一〇〇％開眼するといわれています。

このような、目が見えない自由な月日を送っている老人にふたたび光をあてようと、開眼手術に要する経費が支給されることになりました。希望者がございましたら、民生課社会係か仙法志支所へご相談下さい。

うかれる時期です。慎重な運転をしよう。

昭和46年度各検診日程表

検診名	実施月日	申込受付日	検診料
婦人科検診	七月十三日	六月十五日より 六月三十日	七〇〇
胃腸病検診	八月六日 より 八月八日	七月十五日より 七月二十五日	七〇〇
歯科検診	七月六日 より 七月十日	仙法志地区のみ 六月十五日より 六月二十日	無料 検診によって 一部実費
三才児検診	九月二十日 より 九月二十一日	当日	無料
妊産婦検診	毎月	当日	無料
成人病予防 健康診断	九月六日 より 九月七日	当日	無料
献血	六月三十日 より 七月一日	当日	無料

※その他乳幼児の予防接種についてはその都度ご連絡いたします

家庭のしあわせは 健康から

みなさんの健康を守るため、町では健康相談など毎月保健行事を行っております。病氣にかからないように、また病氣を早くなおし明るい毎日を送ってください。



昭和四十六年度

各検診日程が決まりました

昭和四十六年度の各検診が次のように決まりましたので申込希望の方には期間内に検診料と合せて申込下さい。



去る7月23日三才児健康優良児表彰式が行なわれ、長谷川宏子ちゃんほか9名が選ばれました

新しい教育は

こうなります

(その4)

●道徳教育

道徳教育は、自分も他人も含め、人間をたいせつにし、より人間らしい生き方をするとともに、よりよい社会人となるようにつとめる子どもを育てることをねらいとしています。

学校では、教育活動の全体をとおして、道徳教育を行なうことをもとにしてありますが、それをもっと深めるために、道徳の時間を一週に一回とって計画をたてて指導をすすめています。

新しい学習指導要領で示されたことは、今までと大きく変わるところはありませんが、小学

校から中学校をとおして道徳的態度や、実行力を育てるように図ったこと、そして中学校では子どもの中にはっきりと道徳性がかたちづくられるように強調していること。

また小学校の低学年では、特にしつけがたいせつにされていることなどが変わったこととしてあげられます。

そのため指導する内容を整理して、ねらいや項目をはっきりさせました。すなわち小学校においては「生命を尊び、健康を増進し、安全の保持につとめる。」など三二項目、中学校では、一三項目にまとめ示されて

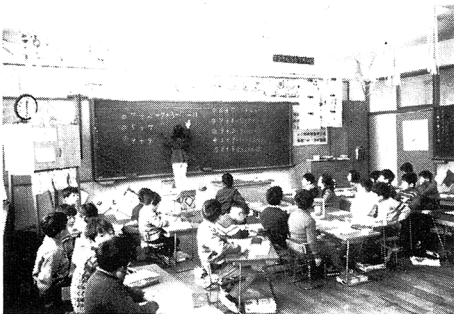
に「特別活動」といわれるものがあります。

この中味は、学芸会、展覧会、運動会、修学旅行、クラブ活動、給食、安全教育などというようなもので、集団活動を通して、円満な人格、強いからだと思志の持ちぬしを育て、豊かな学校生活をおくらせる考えから、ぜひとも必要であって、各教科と同じように教育の計画(教育課程)の中にきちんと位置づけられることになっていきます。

今までは、この「特別活動」が「特別教育活動」と「学校行事等」に分けられて指導されていましたが、今回新しく、これらをまとめることにより、いっそうすっきりした形で指導することができるようになりました。

以上がこれら変わる内容のおおよそのことであり、おとうさんやおかあさん方の参考に供します。

杏形小学校低学年授業状況



新しい制度

児童手当のあらまし

来年一月から第三子に

新しく「児童手当法」という制度ができました。

この制度は、将来の社会の新しい手となる子どもの健全な育成をねらい、その養育の場である家庭の生活を安定させるため、一定の制度を設けて、子どもの養育者に手当を支給しようとするものです。

◆給付のあらまし◆

◎十八才未満の児童が三人以上いる人に対し、義務教育終了前の第三子からあとの児童一人につき、月額三千元の手当を支給します。

◎前年の所得がおおむね二百万円以上であるときは、支給の対象となりません。

◎手当は税金その他の公課の対象となりません。

◎厚生年金その他の年金を受けていても、支給されます。

◆支給の方法◆

◎とし十月から役場で申請を受け付、支給の認定を行います。

◎児童手当は、毎年二月、六月、および十月の三期に、それぞれの前月までの四カ月分をまとめて支払います。

◆施行期日など◆

この法律は、昭和四十七年一月一日から実施されます。

ただし、支給の対象となる第三子以降の児童は、当初は五才未満の児童とし、昭和四十八年度から

十才未満の児童とし、昭和四十九年度から義務教育終了前の児童とするよう段階的に実施されます。なお、八月には、今後の支給対象者を把握するための実態調査を行う予定です。該当する方は調査もれにならないようにしてください。

また「児童扶養手当法」または「特別児童扶養手当法」による手当とは、内容が全く違うものです。これらについてくわしくは役場社会係へお問い合わせください。



去る6月20日に行なわれた杏形小学校運動会（幼児競走より）

利尻町愛情銀行の窓口より

社会のために、恵まれない人々のためにという、あたたかい愛情はこの社会に多くかくされています。

す。この尊い愛情がささやかなものと思ひ遠慮したり、機会を失ったり、手続きや方法がわからないためこの愛情が埋もれていることが多いと思います。

そこで、このような人々の「愛情」を預託という形で登録して幸せな社会を築くために、どのようなささやかなものでも最も効果的にいかに、社会に役立てていこうとするのが愛情銀行です。預託内容は、技術、労力、金銭、物品等であります。

お金の家

自 四月 一日
至 五月三十一日

◎出生届は十四日以内
▼死亡届は 七日以内
◎出産おめでとう

- 出生者氏名 父 続柄 住所
- 遠山 昌志 正興 二男 杏形日出町
- 鈴木 陽子 国雄 長女 〃 新湊
- 吉安たかえ 隆也 二女 〃 富士見町
- 柴田 忍 潔 長男 〃 種富町
- 浅野 博 幸 英 勝 長男 〃 泉町
- 松枝 敏 勝 秋 長男 〃 泉町

- 又昭和四十五年度の本町の預託状況は、金銭の預託が大半で金額も十六万円です。生活困窮者等へ使用されています。
- 今年度も既に、利尻町杏形字日出町松田実、利尻町杏形字種富町佐藤良吉、利尻町仙法志字久連門田慎一氏より金銭預託があまりました。
- 本町愛情銀行の取継先は、町内の各民生委員がなっておりますので、明るく社会建設のため御協力、御利用下さい。

- 阿部 弘子 〃 杏形栄浜
- 秋元 修子 〃 杏形日出町
- ▲謹んでおくりやみ申し上げます
- 柴田久次郎 〃 杏形種富町
- 関 モト 〃 新湊
- 工藤 末吉 〃 神居
- 白幡三之助 〃 本町
- 田鍋 久作 〃 本町
- 宝達八重野 〃 本町
- 門田 孝俊 〃 仙法志本町
- 山本 敏夫 〃 久連
- 石垣 正信 〃 政治
- 寺田 初江 〃 長浜
- 〃 〃 〃 神磯

暖い善意に感謝いたします

◎町民研修施設として昨年建設された総合研修センターの備品購入に対し杏形漁業協同組合より、五拾萬円の寄贈がありました。

◎東京都山本高司氏より町内八十歳以上のおとしよりに長寿をお祝いして袖なし羽織（チャンチャンヨ）六十五着の寄贈がありました。

